

随意契約理由書

件名	神影24号線法面緊急復旧工事		
契約の相手方	北神吉田建設株式会社		
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項第5号に該当		
<p>随意契約の理由</p> <p>令和6年4月9日の豪雨により、北区神影24号線付近の宅地斜面が崩壊した。その後、令和6年5月28日(火)の豪雨により、北区神影24号線において、道路の斜面が崩壊し、通行止の状況となっている。</p> <p>当該道路は、上記災害発生により車両通行止めになっている。周辺住民から早期復旧の要望があり、また、再度豪雨等が来襲すればさらなる被害が発生する危険性が高い。そのため早期に通行可能にする必要がある。</p> <p>また、令和6年8月31日の台風により斜面の崩壊がさらに進んでいる状況である。</p> <p>上記請負人は、令和6年度の災害協定に基づく神戸市建設協力会との協議により、北区管内の建設協力会構成員であり、資機材の調達など臨機な対応や、緊急かつ確実な施工が期待でき法面対策工事の実績があることから選定した。</p> <p>よって、地方自治法施行令第167条の2第1項第5号の規定により、特命随意契約を締結するものである。</p>			
担当部署 (問合せ先)	建設局北建設事務所 (電話番号 981-5192)		